

令和 6 年度東京農業大学 外国人・帰国生入学試験問題

I Read the following passage and choose the best answer.

Who of us, prior to our first chemistry class, would have imagined that a tasty white condiment like table salt is made from equal parts of an explosive gray metal (sodium) and a poisonous green gas (chlorine)? Yet the chemists tell us it is so; they can even make it before our very eyes. And that is only the beginning of the wonder. Who would have thought that all the multifarious materials we find around us are made up of a mere 100 different kinds of atoms in various arrangements?

There is a similar surprise lurking in the less familiar study of languages, I claim. Some 6,000 languages are spoken in the world today, and for the most part they seem very different from each other. Mohawk, for example, is quite a different thing from Japanese or English or Welsh or Swahili or Navajo or Warlpiri or Hixkaryana. Nevertheless, linguists are discovering that the differences among these languages are created by a small number of discrete factors, called parameters. These parameters combine and interact with each other in interesting ways to create the wide variety of languages that we can observe around us. () every sentence of Mohawk is different in its structure from corresponding sentences in English, and every sentence of English is different in its structure from corresponding sentences in Japanese, the “formulas” for making sentences in these three languages differ in only one factor each. In this respect, parameters can play the same foundational role in scientific theories of linguistic diversity that atoms play in chemistry.

Moreover, the parametric theory of language diversity implies that the day is coming when linguists should be able to produce a complete list of the parameters that define all human languages, just as Dmitry Mendeleev produced a table of the elements that define all physical substances.

Notes : **parameter** sets of facts that describe and put limits on how something should happen

multifarious having many and various parts or aspects

出典 : Used with permission of Hachette Books Group, from Hachette Books Group, Baker Mark, 2002; permission conveyed through Copyright Clearance Center, Inc.

1 Which of the following is closest in meaning to the underlined word discrete?

- ① connected ② static ③ dynamic ④ individual

2 Which of the following is the most suitable word/phrases for ()?

- ① Even though ② So ③ However, ④ Furthermore,

3 Which of the following is the closest in meaning to the underlined sentence “parameters can play the same foundational role in scientific theories of linguistic diversity that atoms play in chemistry”?

- ① parameters may make the similar important position in the field of chemistry, which is close to the role atoms play in linguistics
② parameters can assume a fundamental position in scientific theories concerning the variety of languages, akin to the role atoms occupy in the field of chemistry
③ parameters should replace atoms in the field of chemistry and play a significant role in the field of linguistics
④ none of the above is appropriate

4 Which of the following is **NOT** correct about the passage?

- ① The author believes that languages are diverse and seem to differ from each other.
- ② The author notes that Dmitry Mendeleyev produced a table of the elements that define all linguistic parameters.
- ③ The author states that linguists have found that linguistic differences are created by a small number of factors.
- ④ The author says that a surprise is hidden in the study of languages.

5 Which of the following is the most appropriate title for the passage?

- ① Chemistry and Languages
- ② Physics of Languages
- ③ Parameters and Diversity of Atoms
- ④ Life of Dmitry Mendeleyev

II Identify the underlined expression that must be changed in order to make the sentence grammatical. If the sentence is grammatical, then choose ④.

6 I saw a cat playing with a basketball in the backyard of your summerhouse yesterday.
① ② ③

7 Carbon monoxide gas makes people to get sleepier and sleepier.
① ② ③

8 They wear black sleep-masks to keep the sun out from their eyes.
① ② ③

9 To master a foreign language costing longer than learning to ride a unicycle.
① ② ③

10 Interestingly, he proposed that she sends a teddy bear as a present to their parents.
① ② ③

11 The painting was stolen from the gallery was a valuable one in my opinion.
① ② ③

12 Here used to be a restaurant where this store stands.
① ② ③

13 Since the father was so tired, he had gone to asleep in an instant.
① ② ③

14 The final solution must be found by the young people all over the world.
① ② ③

15 “Alas, it is not that simple,” she said with a sigh deep enough for everyone to remember.
① ② ③

出典：綿貫陽 監修『ロイヤル英文法問題集〔改訂新版〕』（旺文社、2000年）

Ⅲ Choose the word or phrase that best keeps the original meaning of the sentence if it is used in place of the underlined expression.

16 These students are notorious for playing practical jokes at their schools.
① well-known ② brutal ③ nutritious ④ moral

17 Naturally, the school authorities were quite upset and began a search for the missing statue.
① entertainment ② administrators ③ engagement ④ students

18 These extracurricular activities are actually the starting point for many future careers.
① in-class ② equidistant ③ contradictory ④ out-of-school

19 The carefree prank can provide a pleasant escape from the routine of everyday life.
① gag ② study ③ exercise ④ knowledge

20 Western universities seem to put a higher priority on verbal culture compared to Japanese universities.
① written ② spoken ③ nominal ④ political

令和6年度 東京農業大学 外国人・帰国生入学試験問題

第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

前章まで孤独をめぐって具体的な事例に即して考えてきましたが、これまでの内容を振り返りつつ、三木清（注・1897-1945。哲学者。京都帝国大学哲学科卒。西田幾多郎、ハイデッガーに師事。著作に『人生論ノート』等がある。）の哲学をひもときながら孤独について考察します。

哲学というのは、本来的には「知を愛する」という意味です。幸福とは何か、この人生をどう生きるかを考えるのが哲学です。自分や自分の人生とは切り離された知ではなく、知れば生き方が変わらないわけにはいきません。

三木清は、孤独を二つの意味で区別して使っています。一つは寂しさです。一人でいると寂しいと感じるという意味での「孤独感」です。

私が生まれて以来長く住んでいたのは川のすぐ近くで、毎年夏に花火大会が開かれていました。常は夜ともなれば人通りが絶え静かなのですが、この日ばかりはたくさんの人がやってきて賑やかになり、それだけで心が躍るのですが、最後の花火が夜空に消え皆が帰ってしまうと、いつも以上に寂しさが迫ってきます。

この意味での孤独は、一人でいる時にだけ感じるわけではありません。

《1》

三木は次のようにいっています。

《2》

「孤独は山になく、街にある。一人の人間にあるのではなく、大勢の人間の『間』にあるのである」（『人生論ノート』）

対人関係は悩みの源泉とっていいくらいです。先にも見たように、人と関わると何らかの①摩サツが生じないわけにはいかないからです。人と関わって傷つくくらいなら、誰とも関わらないでおこうと思う人がいても不思議ではありません。

《3》

また、自分のことを誰よりもよく理解してくれる人だと思っていた人と、何かの折にぶつかって不和になる時もあります。そのような際に、人との関係の中で孤独を感じるのです。

一人でいて寂しさを恐れるのではなく、三木の言葉を使うと、「美的な誘惑」「味わい」がある孤独を欲する人もいます。

《4》

三木は「孤独のより高い②リン理的意義に達することが問題である」（前掲書）といい、孤独は感情ではなく知性に属するといっています。三木は、感情と知性についての普通の見解を正し、次のようにいっています。

「感情は主観的で知性は客観的であるという普通の見解には誤謬がある。むしろその逆が一層真理に近い。感情は多くの場合客観的なもの、社会化されたものであり、知性こそ主観的なもの、人格的なものである。真に主観的な感情は知性的である。孤独は感情でなく知性に属するのでなければならぬ」（前掲書）

《5》

普通の見解とは違って、感情は客観的、社会的なものであって、知性こそ主観的、人格的であると三木はいうのです。もしも感情がまったくの **A** 的なものであり、個人の内面に属するのであれば、感情に訴えたり煽ったりすることはできないはずです。しかし、実際にそれができるのは、感情は社会化された **B** 的なものだからです。

他方、知性は感情のように煽ることはできません。個人の人格に属するものだからです。

そこで、感情と思われているもので、人格的、内面的なものがあるなら、それは感情ではなく知性に属するはずです。孤独が一人でいると寂しいというような感情的なものではなく、自分は一人であるという自覚に立つ意識であれば、それはむしろ **C** に属するのです。

自分は一人であるという自覚を持った自立した人は、自分の価値を自分自身でわかっているのだから、他者から承認される必要はありません。「人からよく思われたいから」という理由で人に合わせませんし、孤立しないために他の人の考えに同調もしません。

(Ⅰ) 極言すれば、寂しさをまぎらわしてくれる人であれば、相手は誰でもいいのです。

(Ⅱ) ところが、メールの返事がすぐになかったり、電話をしてもつながらなかったりすると、たちまち不安になります。

(Ⅲ) 自立していない、他者に依存する人は、誰かと付き合えば、頻繁^{ひんぱん}にメールを出し相手の居所を確かめようとします。

(Ⅳ) そのような人は付き合っている人を愛しているのではなく、自分の寂しさを癒^いやしたいだけなのです。

恋愛関係でなくても、いつも誰かと一緒にいたいと願ったり、人からよく思われたいと考えたりします。そのため、本当は行きたくなくても誘われたら断れません。いいたいことがあっても、いえません。他者から嫌われることを恐れ、孤立することを恐れるからです。そのような人は他者に依存し、他者の評価に **D** します。

一緒にいれば有利だと考えて、人に近づくような人も、孤独を癒やしたいと思って誰かといつも一緒にいたいと思う人と同様に、他者に依存し、しかも他者を自分の手段と見ているのです。

このような人から交際を絶たれることがあっても、何とも思う必要がないということを先に見ましたが、人を手段として利用するような人は、それに気づいた相手から関係を切られることになり、やがて周囲から誰もいなくなってしまうでしょう。

孤独を感じる人が、孤独を解消するために誰かに依存してみても、「いかなる対象も私をして孤独を超えさせることはできぬ」(三木、前掲書) のです。

誰かが自分の孤独を癒やすのではありません。誰かに合わせようとするのではなく、同調圧力に屈することもなく、孤立することを恐れず、必要があればいうべきことをいわなければなりません。

E、職場の不正に気づいた時、他者から孤立することを恐れる人は告発せずに黙ってしまいます。そのような時、自分の置かれている状況でどうすることが本当に必要かを判断するためには知性が必要です。正しく判断するためには、孤立する③覚^さ悟^ごも必要です。先に見たように、孤独は感情というよりは知性なのです。

三木が客観的で社会化されたものだという感情は、自分で考え判断することを困難にします。自分で考えているつもりでも、実際には自分で考えていません。他者に同調し、皆がやっていることを無批判に受け入れ、正しいかどうかを自分で判断しようとはしないのです。

三木は、「孤独は『間』にあるものとして空間の如^{ごと}きものである」(前掲書) といっています。

孤独は一人の人間にあるのではなく、誰かとの「間」にあるという意味です。 **F**、その「誰か」をどういう人と見るかです。

依存的な人は、誰かと一緒にいる時には孤独ではないでしょうが、その人から離れるとたちまち寂しくなります。

ア孤独は、「大勢の人間の『間』にある」(前掲書) のでもありません。大勢の人間の「間」で孤独を感じる人は、大勢の中の一人になると誰からも注目してもらえないために孤独を感じるのです。そのような人も他者に依存しているといわなければなりません。

相手が、そして自分が依存的であれば、二人は孤独を感じないでしょうが、そのような結びつきは真の結びつきとはいえません。

三木がいうように、孤独は「間」にあるものですが、依存的な二人の間に成立するものではありません。孤独は空間における「間」のように、④キヨ離^りを縮めて近づけば解消するというようなものではありません。

互いが自立している関係が、真の結びつきです。そのような二人であれば、離れていても寂しく感じることはありません。知性としての孤独は、自立した人の「間」にあるのです。

イ人は孤独を免^{まぬ}か^かれることはできません。この孤独は感情としての孤独ではなく、人間存在のあり方としての孤独です。人は一人で生きていくことはできませんが、基本的には人は一人です。人は死ぬ時は一人であると繰り返して述べてきましたが、これも人間存在のあり方としての孤独です。

それでも、孤独を超えることができます。それは「愛」によるのだと三木は考えます。

「孤独は最も深い愛に根差している。そこに孤独の実在性がある。」(前掲書)

孤独の⑤コ^こン^ん底^{てい}には深い愛があります。これは他者に依存して生きている人の考える愛ではありません。自立した人同士の連帯です。その連帯する相手は、今は目の前にいないかもしれませんが、しかし、連帯する人の存在を知っているので、孤独を超えることができます。

(岸見一郎『孤独の哲学』より)

出典：岸見一郎『孤独の哲学』(中央公論新社)

問1 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直したものと正しいものを、次の各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

- ① 摩サツ (1 祭 2 察 3 蔡 4 際 5 擦) 【解答番号1】
② リン理 (1 倫 2 論 3 諭 4 輪 5 輸) 【解答番号2】
③ 覚ゴ (1 伍 2 吾 3 悟 4 梧 5 語) 【解答番号3】
④ キヨ離 (1 巨 2 臣 3 拒 4 姫 5 距) 【解答番号4】
⑤ コン底 (1 艮 2 恨 3 限 4 根 5 痕) 【解答番号5】

問2 本文には次の一文が抜けている。この一文が入る場所として最も適当なものを、本文中の《1》～《5》のうちから一つ選びなさい。【解答番号6】

もう一つは、知性に属するものとしての孤独です。

問3 空欄 A ～ C に入る語句として、最も適当なものを、次の各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

- A (1 知性 2 主観 3 客観 4 社会 5 外面) 【解答番号7】
B (1 個人 2 主観 3 人格 4 内面 5 外面) 【解答番号8】
C (1 知性 2 感情 3 客観 4 社会 5 外面) 【解答番号9】

問4 本文中の(I)～(IV)の文は順序が違っている。正しい順序として、最も適当なものを、次の1～6のうちから一つ選びなさい。

【解答番号10】

- 1 (Ⅱ → Ⅳ → Ⅰ → Ⅲ)
2 (Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ → Ⅳ)
3 (Ⅲ → Ⅳ → Ⅰ → Ⅱ)
4 (Ⅲ → Ⅱ → Ⅳ → Ⅰ)
5 (Ⅳ → Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ)
6 (Ⅳ → Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ)

問5 空欄 D に入る語句として、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号11】

- 1 一進一退 2 一期一会 3 一喜一憂 4 一朝一夕 5 一長一短

問6 傍線部ア「孤独は、「大勢の人間の『間』にある」(前掲書)のでもありません。」という文についての説明として、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号12】

- 1 知性としての孤独は、依存的な大勢の人間の「間」にあるのではなく、自立した人間の「間」にあるということ
2 孤独は大勢の人間の「間」にあるのではなく、相手と自分の依存的な二人の結びつきの中にしかないということ
3 孤独は一人の人間の「間」だけではなく、大勢の人間の「間」にもあるという主張は、間違っているということ
4 孤独は依存的な二人の「間」にある空間の如きものであり、大勢の人間の「間」にあるとは限らないということ
5 一人でいると寂しいと感じるという意味の「孤独感」は、大勢の人間の「間」にしか存在していないということ

問7 空欄 E と F に入る語句として、最も適当なものを、次の1～6のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

E 【解答番号13】・F 【解答番号14】

- 1 問題は 2 例えば 3 従って 4 決して 5 なぜなら 6 あるいは

(次の頁にも設問があります)

問8 傍線部イ「人は孤独を免れることはできません。」という文の説明として、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号15】

- 1 一人っていると寂しいという意味での孤独感は、人間存在のあり方として誰しも持っていなければいけないものであるということ
- 2 人間存在のあり方としての孤独は避けて通れないものなので、解消することにこだわらず、一人で生きていくべきだということ
- 3 人間は基本的には一人であるので、自立した人間であっても、存在のあり方としての孤独から逃れることができないということ
- 4 人間存在のあり方としての孤独ではなく、感情としての孤独であれば、依存している人間は超えていくことができるということ
- 5 孤独は感情というよりは知性に属するものなので、他の動物と一線を画する人間にとっては必要不可欠なものであるということ

問9 本文の内容と合致するものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号16】

- 1 孤独とは「知を愛する」という意味であり、人生をどう生きるかを考えるものであって、むやみに生き方そのものを根本から変えていくものではない。
- 2 一人っていると寂しいという意味での「孤独感」は、依存的な二人の関係では存在せず、自立している人間の真の結びつきの「間」の中でのみ成立する。
- 3 自分は一人であるという自覚を持った人は自立しているので、決して他者の考えを承認することはなく、他者からも一切同調してもらえないのである。
- 4 一緒にいれば有利だと考えて、人に近づくような人間は、それに気づいた相手から関係を切られるようになり、やがて周囲に誰もいなくなってしまう。
- 5 基本的に人間は一人で、孤独を免れることはできないが、深い愛さえあれば、たとえ他者に依存する関係の中であっても、孤独を超えることができる。

第2問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

“正しい”という①ヤッカイな言葉について、ここまで一緒に考えてきました。

世の中に「絶対」なんてないんだ、と気づいたでしょうか。

日本では、揺るぎない絶対的な真理だと思い込んでいるものを「神話」と呼ぶことがあります。

たとえば、3章でお話しした原発の「安全神話」。大事故を起こして神話は崩壊しました。

また、バブル経済が崩壊したのは、絶対に値下がりしないと信じられていた土地の値段が暴落したことが一因でした。いわゆる「土地神話」が背景にあったのです。

しかしながら、

祇園 精 舎の鐘の声
諸行無 A の響あり
婆羅双樹の花の色
盛 者必衰の理をあらわす
おごれる人も久しからず
ただ春の夜の夢のごとし
たけき者も ^{つい} 遂にはほろびぬ
^{ひとえ} 偏に風の前の ^{ちり} 塵に同じ

と『 B 』で語られているように、変わらないものなどこの世に何一つありません。

絶対安全と言われた原発でも事故は起きる。

上がり続けた地価は、いつか下がる。

不変がないのと同じように、絶対もあります。したがって、“正しい”も不動ではないのです。

C、多様性の時代ですから。

だとすれば、本当は“正しい”は一つではない。そう考えると、ずいぶん気が楽になりませんか？

日本は詰め込み教育だとか、ア何でもかんでも強制しているとか言われます。その結果、規律が重視され、行動は「～しなければならない」と型にはめられがちです。

学校では常に「must」がついて回ります。これでは息苦しいし、知らない間に“正しい”を探して、それにすぎるクセがついてしまう。「してもいいよ」という「may」をベースにした教育が理想だと私は思っています。

その一方で、若いうちに道徳（モラル）や社会のルールを守る大切さを身につける必要があります。私たちは助け合って生きているからです。

いや、自分は誰の助けも不要だ！と②センゲンしたところで、あなたが手にしているスマホは誰かがつくった物だし、交通手段も誰かのおかげです。

社会通念を身につける場としての学校の役割はとても重要ですし、ルールを守る意識を持つために、ある程度の強制も必要になります。自分勝手な行動で集団に迷惑をかける。迷惑をかけられた側の立場になれば、いかにその行動がよくないかわかるはずです。

イそれを感じ取るには想像力が必要です。

ルールを守るというのは、“正しい”を守ることではなく、社会性を養うためのステップです。ルールを理解する、ルールを守れる。その③ゼンテイがあって初めて、このルールは少し変えたほうがいいという意見に説得力が生まれます。

多様性は尊重するけど、他人に迷惑をかける自分勝手は認められない。社会には、常に自由と D が表裏一体で存在しているということを覚えておいてください。

本書で問題にしている“正しい”は、モラルや社会性を守った上で、意見が分かれた場合にどう考えるのか、という話です。

だから、「人を殺すのだって、価値観の多様性からすれば正しいでしょ」という発想は通用しません。

多様性の認識が社会に広がったことで、“正しい”も複数あっていい、という考え方が受け入れられやすくなりました。

極端なようですが、人の数だけ“正しい”があるということです。

でも、思い出してください。

あなたが自分の価値観をもとに“正しい”と考えるのは自由ですが、それを他人に押しつけてはいけません。

多様性とは、そういうもの。この発想こそが「may」です。

お互いが多様性を認めていれば、価値観が異なる人とも仲良くできるはずです。

私はみなさんより人生を長く過ごしてきましたが、すべての価値観が同じ人に会ったことはありません。気が合う人でも、価値観が似ているのは半分かくらいです。

だから、“正しい”の④キジュンが違ったら友達になれない、なんて思い込まないように。

私からすれば、自分と違う“正しい”を訴える人は魅力的に見えます。ウ視野を広げてくれるからです。

一つの物事に複数の“正しい”があるとするなら、一つの“正しい”を押しつけて他の意見をつぶすのではなく、皆が認め合いながら「落としどころ」を探す大切さが見えてくるはずです。

誰か一人 E 訴える“正しい” F まるごと認めてしまうと、多様性 G 失われ、異なる意見 H 人は受け入れられないものになります。

だから、可能な限り多くの“正しさ”を盛り込んだ「落としどころ」を探る作業が、重要になるのです。

（真山 仁『“正しい”を疑え！』より）

出典：真山 仁『“正しい”を疑え！』（岩波書店）

問1 傍線部①～④のカタカナと同じ漢字を用いるものを、次の各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| ① ヤッ <u>カイ</u> | 1 ここひと月は両親の <u>カイ</u> ゴに余念がない |
| 【解答番号17】 | 2 経営者との間にはケン <u>カイ</u> の相違がある |
| | 3 いくつかの学校でキ <u>カイ</u> な事件が起こる |
| | 4 <u>カイ</u> シンの一撃で強い相手をねじ伏せる |
| | 5 名誉をバン <u>カイ</u> することが第一義である |

（次の頁にも設問があります）

- ② センゲン 1 一社だけが市場をドクセンしている
【解答番号18】 2 新聞広告を使って公にセンデンする
3 郊外へシンセンな空気を吸いに行く
4 今の世の中にセンプウを巻き起こす
5 特殊な薬品を使ってセンシヨクする

- ③ ゼンテイ 1 教科書の全面的なカイテイを行う
【解答番号19】 2 川のテイボウの桜が満開を迎える
3 全員に救援物資をテイキョウする
4 子どもの成長のカテイを記録する
5 成績上位者に花束をゾウテイする

- ④ キジュン 1 国王にキョウジュンの意を表する
【解答番号20】 2 史実にジュンキョした小説を好む
3 ジュンスイに真理を追究し続ける
4 注油して機械をジュンカツに動かす
5 応ずるかどうかにシュンジュンする

問2 空欄 **A** に入る漢字を、次の1～6のうちから一つ選びなさい。【解答番号21】

- 1 用 2 要 3 常 4 情 5 精 6 性

問3 空欄 **B** に入る作品名を、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号22】

- 1 無名草子 2 平家物語 3 方丈記 4 古今著聞集 5 徒然草

問4 空欄 **B** の作品がほぼ成立したと考えられる時代を、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号23】

- 1 奈良時代 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 江戸時代

問5 空欄 **C** に入る副詞として、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号24】

- 1 まさか 2 まるで 3 たぶん 4 よもや 5 ましてや

問6 傍線部ア「何でもかんでも」とほぼ同じ意味の語句として、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

【解答番号25】

- 1 手当たり次第に 2 目に余って 3 耳をそろえて 4 肩を並べて 5 揚げ足を取って

問7 傍線部イ「それ」の指す内容として、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号26】

- 1 学校の役割
2 社会のルール
3 ある程度の強制
4 社会通念を身につける場
5 迷惑をかけられた側の立場

問8 空欄 **D** に入る語句として、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号27】

- 1 平和 2 権利 3 理由 4 自立 5 義務

問9 傍線部ウ「視野を広げてくれるからです」という文を単語に区切ったものとして、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。【解答番号28】

- 1 視野を/広げてくれる/からです
- 2 視野/を/広げてくれる/から/です
- 3 視野を/広げて/くれる/か/ら/です
- 4 視野/を/広げ/て/くれる/から/です
- 5 視野/を/広げ/て/く/れ/る/から/で/す

問10 空欄

E

 ～

H

 に入る助詞の組み合わせとして、最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

【解答番号29】

- 1 (E へ F も G の H に)
- 2 (E も F へ G が H を)
- 3 (E は F に G も H が)
- 4 (E が F を G は H の)
- 5 (E の F が G に H は)

問11 筆者の主張とはどういうものか、32字以上40字以内で述べなさい。(句読点も字数に入るものとする。) 【解答欄40字マス目】